

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		糖尿病対策				所管	健康部 保健サービス課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	150	計画事業名	糖尿病対策		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり						[事業開始] 平成 25 年度		
		[小 柱] (1)区民の主体的な健康づくりの支援						[終了予定] - 年度		
		[施 策] ①生活習慣病の予防								
	根拠法令等	その他		[法令等名]	台東区糖尿病対策地域連携委員会設置要綱					
	事業対象	直接の対象 : 医師会、歯科医師会、薬剤師会、一般区民 最終的な対象 : 一般区民								
	事業目的	糖尿病の発症予防から重症化予防まで一貫した対策を実施するために、地域関係機関と委員会を設置し、糖尿病に係る地域連携を推進することで糖尿病対策を効果的に推進する。 ①糖尿病予防の知識の普及啓発 ②糖尿病の早期発見・早期治療 ③糖尿病の未治療者・治療中断者の減少								
	事業内容 [29年度]	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病対策地域連携委員会 1回/年 ・糖尿病予防キャンペーン 1回/年 ・糖尿病予防教室 3回/年 								
委託の有無	なし		委託内容		なし					
補助金の有無	国									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績 目標値 達成率		
	活動指標	糖尿病対策地域連携委員会開催回数		回	1	1	1	1	1	100.0%
		糖尿病予防キャンペーン開催回数		回	1	1	1	1	1	100.0%
	成果指標	健診受診率(総合健康診査)		%	44.0	42.1	42.0	43.0	46.0	93.5%
		糖尿病予防キャンペーン参加者数		人	200	226	147	231	200	115.5%
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				677		701		682
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				5,694		7,579		5,866
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				552		522		455
		総経費				125		179		226
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0		0		0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				338		350		340	
	一般財源(区負担額)				6,033		7,930		6,207	
前回評価から29年度に改善した事項	糖尿病予防教室では、生活習慣改善の動機付けを強めるために、新たに医師による講義を組み込んだ。キャンペーンでは糖尿病に関心の低い層への普及啓発のため、食育SATシステムによる食事診断を実施した。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	糖尿病の発症予防から重症化予防まで一貫した対策を実施するためには、医療連携を始めとする地域関係機関との連携が重要である。							
	効率性	3	糖尿病対策地域連携委員会において、区の糖尿病に関する取組みの評価や進行管理を行うことで、糖尿病対策を円滑に効率的に進めることができた。							
	手段の適切性	3	糖尿病に関する地域連携を推進するためには、関係機関が一同に会する委員会という手段が、一般区民に糖尿病予防の知識の普及啓発を広く行うためには、キャンペーン、教室という手段は適切である。							
目的達成度	3	キャンペーンや教室など糖尿病予防の知識の普及啓発を中心に取り組み、一定の実績を上げてきた。糖尿病対策地域連携委員会も糖尿病に関わる地域連携の推進、区の取組みの評価や進行管理という目的では一定の役割を果たした。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
糖尿病対策地域連携委員会では、糖尿病に関わる地域連携の推進、区の取組みの評価や進行管理という目的で一定の成果をあげてきた。平成30年度は、国民健康保険課で新たに糖尿病予防備群対策、糖尿病重症化予防の実施にむけての検討会を立ち上げるなど、重症化予防を中心に新たな取り組みが始まるため、今まで以上に医師会等の地域関係機関及び関係課との連携を強化していく必要がある。						改善		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		